

【2023年度の主たる事業活動内容】

2023年度を振り返ると、わが国経済は、コロナ禍からの社会経済活動の正常化や各種政策効果を反映し、緩やかな回復基調となり、3月には日本銀行のマイナス金利政策解除、イールドカーブ・コントロール撤廃等金融政策の枠組みが見直された。一方、地域の中小企業等にとっては、資源・原材料高や人手不足、さらにはゼロゼロ融資の返済が本格化するタイミングが重なるなど依然として厳しい経営環境が続いた。こうした中、会員各行は金融仲介機能の発揮とともに、デジタル化等様々な課題に向き合うお取引先の支援に努めた。

当協会は、「変革を通じた価値創造」を活動テーマに、当初事業計画に掲げた7つの柱を軸に、主に以下のとおり事業を実施した。

1. 金融仲介機能の強化（会員行のコロナ後を見据えた事業者支援等の取組みについて支援）

主な重点取組事項	主な実績
取引先の資金繰り、経営改善、事業転換支援	<ul style="list-style-type: none">・ 事業承継に関する代表者向け講演会、研修開催・ 資本性劣後ローンに関する勉強会開催・ 経営者保証に依存しない融資に関する事例研究会開催
地域の課題解決に資する取組み	<ul style="list-style-type: none">・ 地方視察の実施（2023年11月群馬、2024年4月熊本）
将来的な金融仲介の可能性の研究	<ul style="list-style-type: none">・ 企業価値担保権創設に向けた当局との意見交換会開催・ インパクトファイナンスに関するセミナー等開催

2. ビジネスモデル等の構築（会員行の持続可能なビジネスモデルの構築や足元の経営戦略策定の取組みについて支援）

主な重点取組事項	主な実績
着実な収益源の確保・経費の適正化	<ul style="list-style-type: none">・ 金融環境の変化を踏まえたバランスシート運営等に関する役員意見交換会・講演会開催・ 手形小切手電子化、税公金電子化等に関する情報提供や関係主体への意見発信、説明会開催
DX等の推進による一層の業務構造の变革	<ul style="list-style-type: none">・ SARBLAB-DX オンボード制度の本格稼働・ DX進捗アンケートの実施・ 行内DX推進に関する意見交換会開催・ でんさいネットの新チャネル導入に関する情報提供等

3. 経営管理態勢等の強化(会員行のリスク管理態勢の強化等の取組みについて支援)

主な重点取組事項	主な実績
信用・市場リスク管理態勢	<ul style="list-style-type: none"> ・金融商品会計基準改定に向けた情報提供等 ・SNS 運用・監視体制整備に関する研修実施・情報提供等
サイバーリスク管理態勢	<ul style="list-style-type: none"> ・サイバーセキュリティ態勢向上に向けた役員向け講演会・担当者向け研修等開催
AML/CFT 管理態勢	<ul style="list-style-type: none"> ・マネロンコンメンタルの改訂 ・マネロン対策共同機構の設立準備に関する情報提供等
TCFD 対応の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・「SDGs・ESG 検討部会」、「脱炭素問題研究会」開催
顧客本位の業務運営の更なる浸透	<ul style="list-style-type: none"> ・リスク性金融商品販売に関する意見交換会等開催 ・「金融経済教育推進機構」設立に向けた対応

4. 人材育成(会員行の人材確保・育成等の取組みについて支援)

主な重点取組事項	主な実績
経営人材の確保・育成	<ul style="list-style-type: none"> ・新任役員向けの研修開催 ・将来の経営中核人材(新任支店長等)向けの研修開催
DX、GX 人材の確保・育成	<ul style="list-style-type: none"> ・先進的サービス等の「デジタル体験会」開催 ・デジタル人材育成に向けた経営層向け講演会開催

5. ガバナンスの強化(会員行のガバナンスの強化等の取組みについて支援)

主な重点取組事項	主な実績
人的資本経営の実践	<ul style="list-style-type: none"> ・「人的資本アンケート」の実施 ・人事担当役員意見交換会の開催 ・エンゲージメント向上、早期離職防止等に関する講演会開催

6. 金融行政等への対応(規制当局等の動向把握と適切な意見の表明)

主な重点取組事項	主な実績
金融庁、日本銀行、関係省庁・団体、政策金融機関とのリレーション確保	<ul style="list-style-type: none"> ・金融行政懇談会の実施 ・日本銀行総裁との懇談会の実施 ・政投銀・日本公庫・商工中金との意見交換会開催 ・全銀システム障害を踏まえた対応等

7. 協会事務局の効果的・効率的な運営(堅確な事務の継続、限られたリソースでの効果的・効率的な事務運営)

主な重点取組事項	主な実績
事務内容の不断の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・メリハリのある役員会運営 ・コミュニケーション活性化のための執務エリア改善
共同事業の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・次期 SDS への円滑な移行(2023年5月～) ・集中業務の移行対応(2023年12月完了) ・協会統一団信の保険料支払事務の「DXセンター」構築決定
DX 活用、職員の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・DXを活用したインボイス対応等 ・賃上げの実施 ・非管理職層のモチベーションアップ研修開催
危機管理	<ul style="list-style-type: none"> ・能登半島地震への対応

以上